

院外処方箋に記載されている検査値一覧表 (基準値:2018年7月1日現在)

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	3.8~9.4	$\times 10^3/\text{mm}^3$
Neut	好中球	細菌などの異物を処理し、生体を外敵から防ぐ働きをしています。 (分葉核球+桿状核球=好中球)	42~64	%
Hb	血色素量	赤血球中での酸素の運搬を担うタンパク質です。貧血や多血症を推測することができます。	男性:13.5~17.3 女性:11.2~14.5	g/dL
Plt	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	155~386	$\times 10^3/\text{mm}^3$
Alb	アルブミン	肝機能の障害、腎臓の障害、栄養状態の指標です。	3.9~4.9	g/dL
AST(GOT)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	13~33	IU/L
ALT(GPT)	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	男性:8~42 女性:6~30	IU/L
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.2~1.2	mg/dL
PT-INR	プロトロンビン時間 (標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。		
血清Cre	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男性:0.6~1.1 女性:0.4~0.9	mg/dL
eGFR	推算GFR	血清クレアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積 1.73m^2 あたりの値で示されています。		$\text{mL}/\text{分}/1.73\text{m}^2$
CK	クレアチンキナーゼ	筋肉に含まれる酵素です。心筋梗塞うあ筋肉の障害があると上昇します。	男性:62~287 女性:45~163	IU/L
HbA1c(NGSP)	糖化ヘモグロビン	血糖コントロールの指標です。	4.6~6.2	%
CRP	C-反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.0~0.3	mg/dL
Na	ナトリウム	電解質のバランスの指標です。	137~145	mEq/L
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.5~4.8	mEq/L
Ca	カルシウム	電解質のバランスの指標です。	8.7~11.0	mg/dL
Mg	マグネシウム	電解質のバランスの指標です。	1.8~2.4	mg/dL